

2017年4月12日

～熊本地震から1年～

当社オフィシャルサイトで防災・減災に関する新コンテンツの提供を開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之）は、2017年4月から、当社オフィシャルサイト（<http://www.ms-ins.com/special>）で防災・減災に関する2つの新コンテンツ「知ろう・備えよう災害対策」「緊急実践知恵袋」の提供を開始しました。

近年、熊本地震をはじめとする大規模自然災害が多く発生していますが、こうした災害の経験を風化させることなく、継続して防災・減災に取り組むことが重要となっています。

本コンテンツはこうした取組の一助となるべく、「平時には親しみやすく、いざという時に頼りになる」をコンセプトに、年齢を問わず多くの方々に防災・減災に関する情報を知っていただきたいという思いから制作しています。

三井住友海上では、今後も防災・減災のノウハウを活かした商品・サービスの提供や様々な情報の提供を通じて、災害に強く安心・安全な社会づくりに努めていきます。

1. 「知ろう・備えよう災害対策」について

(1) 概要

地震・台風・雪災・落雷など計8個の自然災害等について、意外と知らない豆知識や、知っておくと役立つ事前の備え、災害時の行動の情報をまとめています。

小学生2人のキャラクターを用いた親しみやすいコンテンツとしており、楽しみながら災害に対する意識・関心を高めることができます。

(2) URL

<http://www.ms-ins.com/special/bousai/taisaku>



2. 「緊急実践知恵袋」の概要

(1) 概要

災害が発生した後に、必要かつ手軽に実践できる各種対策をまとめています。

コンテンツは「発生からの経過時間」と「得られる効果」で検索できるようにしており、いざというときに必要な情報を容易に取得できます。

また、SNSのシェアも簡単に行えるサイト設計としているため、家族や知人への緊急時の情報提供にも役立ちます。

(2) URL

<http://www.ms-ins.com/special/bousai/chiebukuro>

